

2024年1月17日（水）

『 ロータリーの理念と職業奉仕 』

湖山 浩行 会員

こんにちは。地区職業奉仕委員会、委員の湖山浩行です。
どうぞよろしくお願いいたします。

私からは、ロータリーの理念と職業奉仕について、お話し
したいと思います。本日の内容については、

- ① ロータリーの起源と職業奉仕
- ② 職業奉仕の概念
- ③ 職業奉仕と例会

について、お話をさせていただきます。

職業奉仕と例会ということで、例会は重要な場ととらえて、
有意義な、ためになる例会を開催してほしい、ということ
です。今までお話ししてきた、ロータリーの誕生、ロータリーの目的、
職業奉仕とは、四つのテスト、などを話してもらいたいと思います。
そして、例会で会員卓話として、会員の職業や経営理念の卓話を
たくさん入れていただき、クラブ会員の親睦を大いに深めてほしい、
ということです。

会員同士が親しくなるためには、その人のことを知ることが大切
ですし、自己開示することも大事だからです。それによって会員の
親睦を深めていただきたいと思います。

また、1月の職業奉仕月間の前後に、各クラブの職業奉仕委員長、
もしくは職業奉仕担当の方に、職業奉仕の卓話をぜひやって
いただきたいと思います。できれば、クラブ研修リーダーともよく
打合せして、実施していただくようにしてほしいです。

職業奉仕の卓話をしてもらうには、職業奉仕のことを学んでもら
う必要があります。したがって、卓話をしていただくことで、より
一層職業奉仕の理解が深まると 생각합니다。職業奉仕は、ロー
タリーの根幹です。以上、地区職業奉仕委員会からのお願いです。
よろしくお願いいたします。

そして、補足ですが、特に1月の職業奉仕月間では、ロータリー
の基本理念、ロータリーの標語、ロータリーの価値、職業奉仕の
手引き、手続要覧などのリソースを提供していただいていますので、
大いに活用ください。また、My Rotaryにもこれらの資料がありま
すので、My Rotaryも大いに活用していただきたいと思います。
たくさん情報やいろいろなことの解説が手に入ると、必ず役に立
つと思います。皆さんには、ぜひ一度は、一通り目を通していただ
きたいと思います。

また、ご承知だとは思いますが、国際ロータリーは、学びの手法
を研修（トレーニング）モデルからラーニングモデルに方針変更が
されました。全体で講師の話や情報を聞くだけでなく、個人
のディスカッションから、学びを得ること、スキルや能力を向上
させるための情報収集、も取り入れていこうということです。そ
して、ラーニングを進めるにあたって、ファシリテーターという
役割があります。参加者の発言を促すための準備が必要です。
RLIファシリテーターガイドブックを参照ください。

「クラブ研修リーダー」は、「クラブ・ラーニングファシリテーター」
になります。
ご清聴、ありがとうございました。

